

犯罪情報（自動車盗にご注意を）【2022年1月】

最近自動車の盗難件数が増加しており、NSW州警察が警鐘を鳴らしているのはご存じでしょうか。去る11月に当館主催で開催した邦人安全対策連絡協議会において講演をいただいたNSW州警察馬場巡査長は、特にノースショア地区やイースタンサバーク地区において、高級車の窃盗を目的として住居に侵入し、玄関先に放置された車の鍵を窃取しそのまま家人の車に乗り逃走する手口が急増しているとしました。

2020年のデータになりますが、以下で乗物盗の特徴について述べますので、ご参考にいただければ幸いです。（注：乗物盗には自動車だけでなく、バイク等、モーターで駆動する乗り物も含まれます。）

（1）乗物盗の多い地域について

発生が多い順から、カンタベリー～バンクスタウン地区、ブラックタウン地区、セントラルコースト地区、ニューカッスル地区、リバプール地区となっており、シドニー市西部から南西部にかけての地区及びシドニー市北郊で発生が目立ちます。

（2）被害場所について

全体の45%が所有者の自宅敷地内やガレージで被害に遭っており、36%が屋外の路上等で、13%がスーパー等の駐車場で被害に遭っています。

（3）ターゲットになりやすい車種について

被害の多い順から、ホールデン・コモドア、トヨタ・ハイラックス、トヨタ・カローラ、フォード・ファルコン、ニッサン・ナバラ、マツダ・スリー、フォルクスワーゲン・ゴルフとなっており、セダンやSUVの被害が目立ちます。

（4）ターゲットの車の年式について

製造後5年から14年の車が被害全体の44%を占めており、製造後4年以内の車の被害は全体の20%となっています。

NSW州警察は、盗難車を使用した強盗などの重要犯罪が増加しているとした上で、「車を離れる際は確実に施錠しておくこと」、「自宅のセキュリティに配慮するとともに、車の鍵を玄関先などに放置しないこと」などの防犯対策を呼びかけています。皆様にあっては、今一度ご自身の対策を見直していただくようお願いいたします。

海外安全虎の巻 2022年版の発行

今般、外務省では海外安全対策啓発広報冊子「海外安全虎の巻 2022」（第20版）を作成しました。海外での生活や海外旅行の際に注意すべき事などが詳しく記載されています。外務省海外安全ホームページや海外安全アプリにて当該冊子の電子データを閲覧することができます。

できますので、当地での安全な生活や当地へのご旅行の際にお役立ていただければ幸いです。

○「海外安全虎の巻 2022」（第 20 版） 電子データ

<https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>

○外務省海外安全ホームページ

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

○海外安全アプリ案内ページ

https://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/oshirase_kaian_app.html